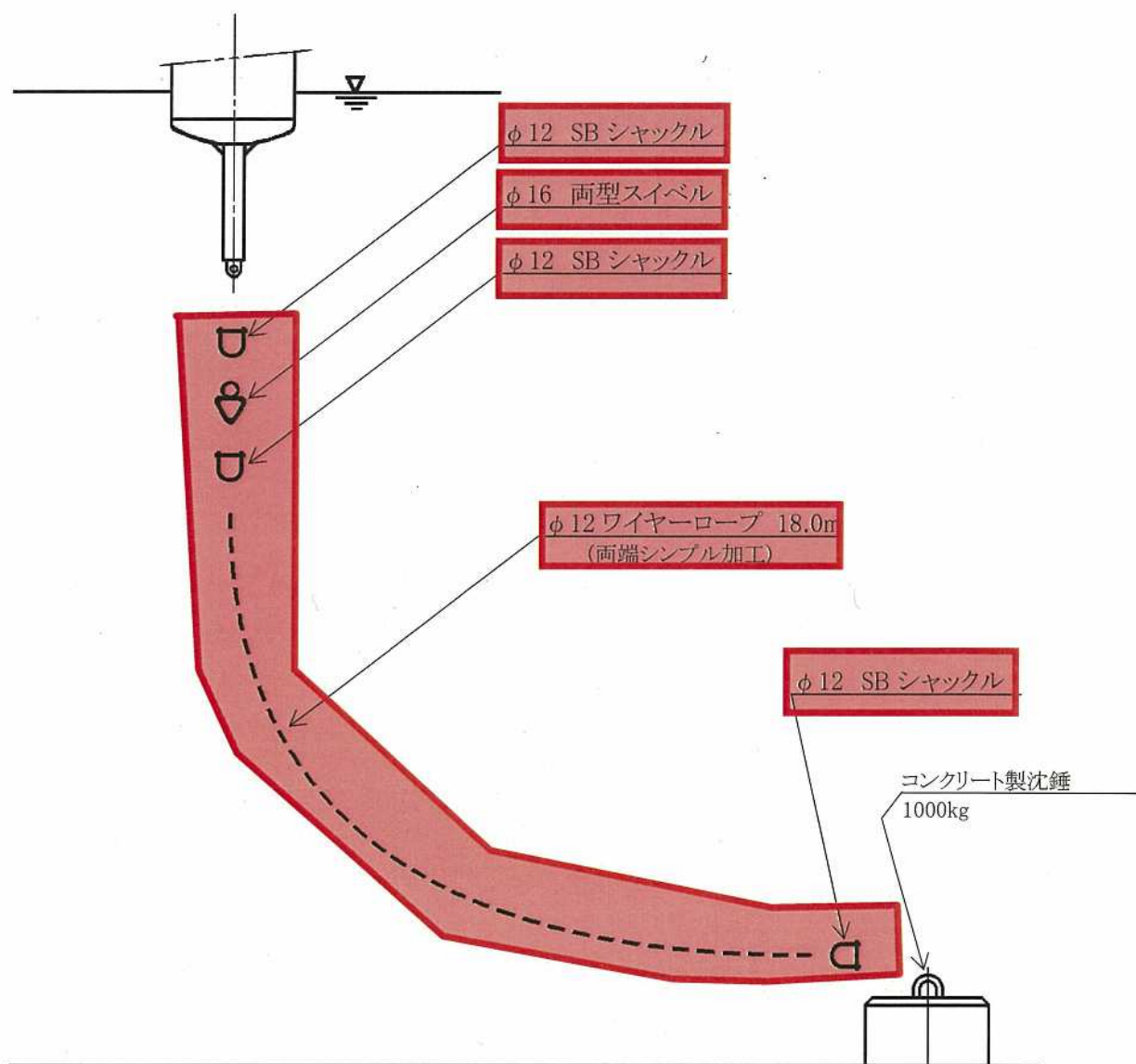


鉛直投影面積 : 約0.2m<sup>2</sup>

全備質量 : 約25kg  
 全浮力 : 約550N  
 主要材質 : アルミニウム合金  
 (フロート部 : 硬質ポリエチレン)

型 式	LB-05A06-P31	
名 称	灯浮標20-P型	
図 番	LA06-4000-P31	改 訂 △



<小型灯浮標設置についての注意点>

※適用灯浮標：10PS/AS 型・15P/A 型・20P/A 型

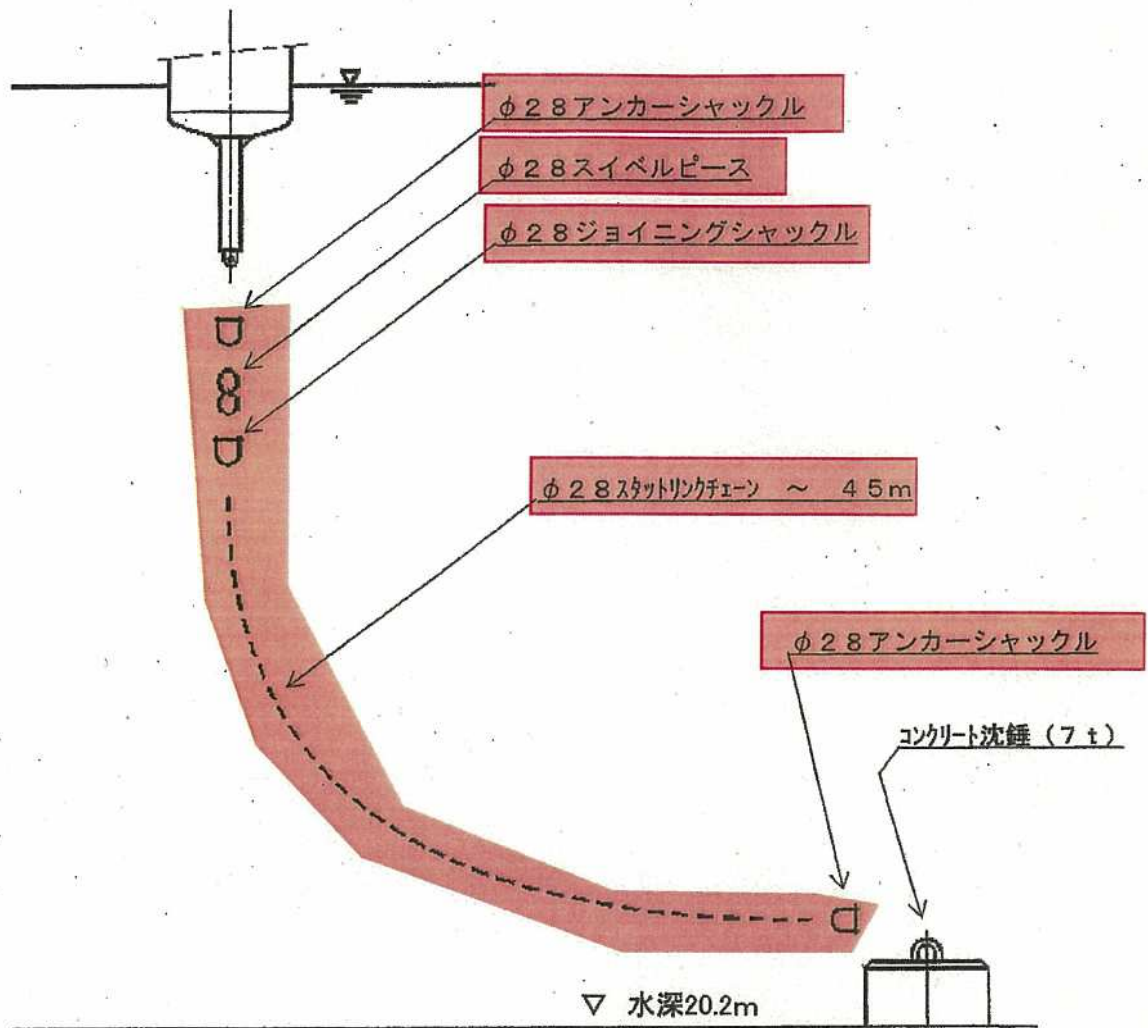
参考図  
灯浮標 (No. 2) 係留図  
灯浮標 (No. 2) 係留索等は購入材を使用

- ① 設置海域は、主に内海等の穏やかな場所でご使用下さい。(最大波高 0.5m 程度まで)  
\*最大波高 1m 以上の場合は、中型灯浮標以上のご使用をご推奨致します。
- ② 高波浪海域でのご使用の場合、破損・流失する恐れがあります。  
\*その場合、消耗品扱いとしてご使用下さい。
- ③ 小さな浮力のため係留には、クレモナロープあるいはワイヤロープをご使用下さい。
- ④ 上記③の係留索ご使用については、各種ロープの特性から定期的な点検を行なって下さい
- ⑤ 解れ・キンク等が発生した場合、速やかに交換して下さい。(交換時期目安：約 6 ヶ月～1 年)
- ⑥ 沈鍾については、設置海域に応じた沈鍾をご使用下さい。
- ⑦ 沈鍾吊環径は、最大 22 mm までとし必ずシャックル等の勘合状態をご確認して下さい。

6 7 県単実施

製 図		検 図	承 認	型 式	小型灯浮標用	
				名 称	係留図	
年月日	縮尺			図 番		改 訂

## 詳細図（その2）



- 注1) 係留索の材質は、すべてJIS規格2種とします。  
 注2) すべてのシャックルは、必ず、割リ SUSピンを差込み曲げ処理してご使用願います。  
 注3) ビスマチック処理を施します。

参考図  
 灯浮標 (E-1-2) 係留図  
 灯浮標 (E-1-2) 本体及び係留索等是有材を使用

E-1-2(1)